

データから読み解く！

人事の取り組む組織創りとコミュニケーション施策のトレンド

中核人材の育成と エンゲージメント向上 組織基盤強化策



調査概要

実施時期

2024年08月21日(水)～2024年09月17日(火)

調査方法

インターネットリサーチ

対象

従業員数1,000人以上の企業に勤めている現場及びコーポレート部門の方

回答者数

496名

質問数

46問

テーマ

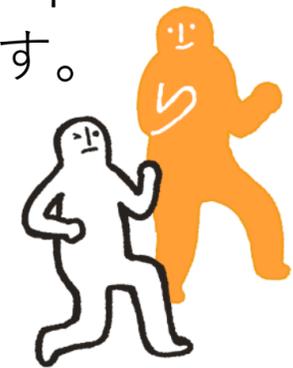
- インターナルコミュニケーションにおける課題と対策
- コーポレート部門からの情報発信
- 社内コミュニケーション媒体の活用状況

中核人材を育てよ！ 人事の挑む組織づくりとコミュニケーション戦略

管理職育成から新人オンボーディング、エンゲージメント向上まで
人事部門の課題を解決するカギは社内コミュニケーション。

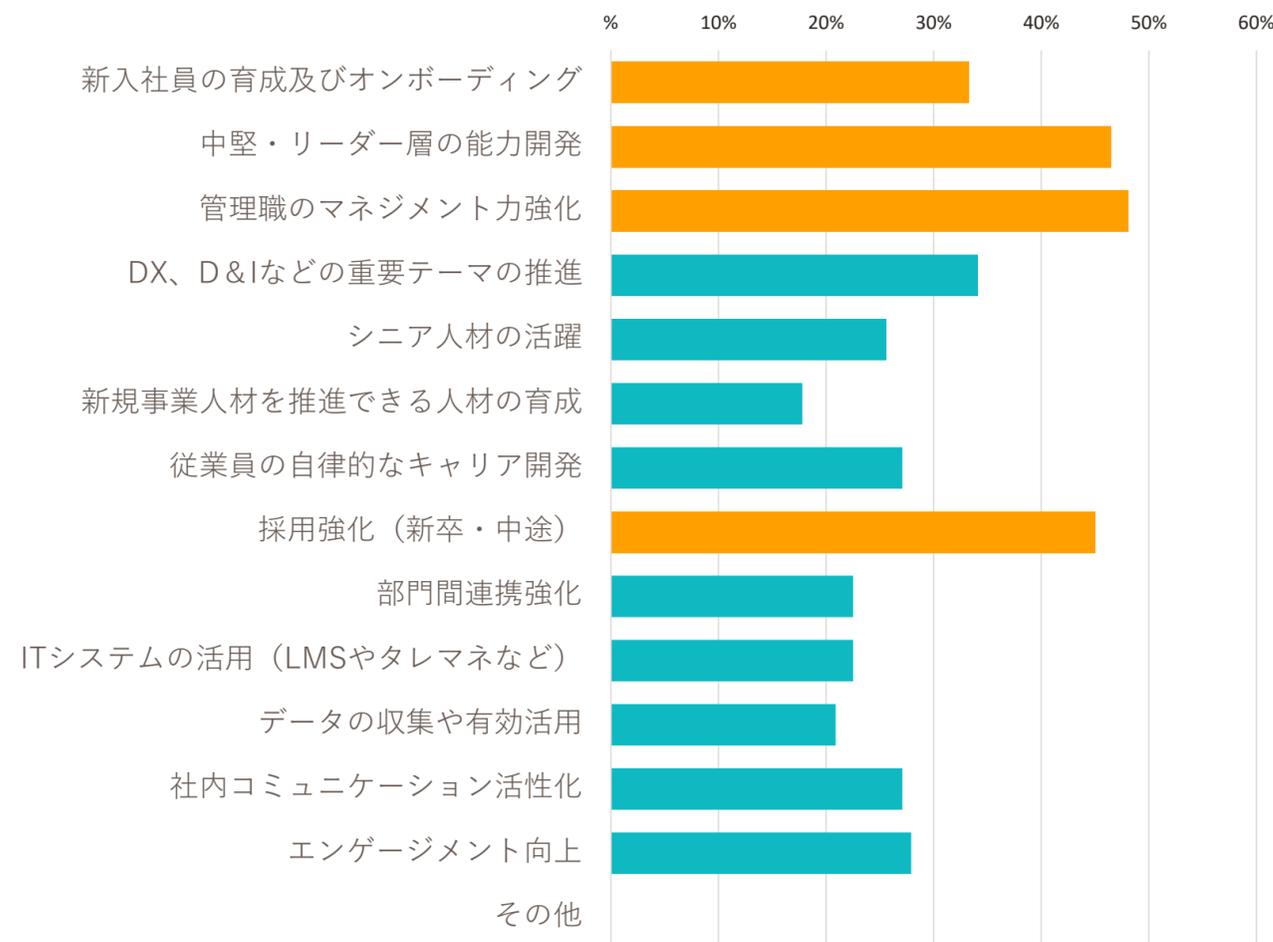
大企業の人事部門では、「管理職のマネジメント力強化」（48.1%）や「中堅・リーダー層の能力開発」（46.5%）が最優先課題となっており、「採用強化」（45.0%）や「新入社員の育成・オンボーディング」（33.3%）にも注力しています。また、「エンゲージメント向上」（27.9%）や「社内コミュニケーション活性化」（27.1%）といった組織風土づくりも重視されています。

本WPでは、人事部門がこれら中核人材の育成や早期戦力化、組織エンゲージメント向上を実現するために、社内コミュニケーションをどう活用できるかを提案します。



人事部が取り組んでいる課題

貴社人事部門で現在取り組んでいる（または今後取り組む予定）課題として該当するものがあればお選びください。（いくつでも）
また、これらに当てはまらない課題で、現在取り組んでいるものがあればその他にご記入ください。（n=129）



中核層育成と人材確保が最優先！ 組織の基盤強化に向けた取り組み

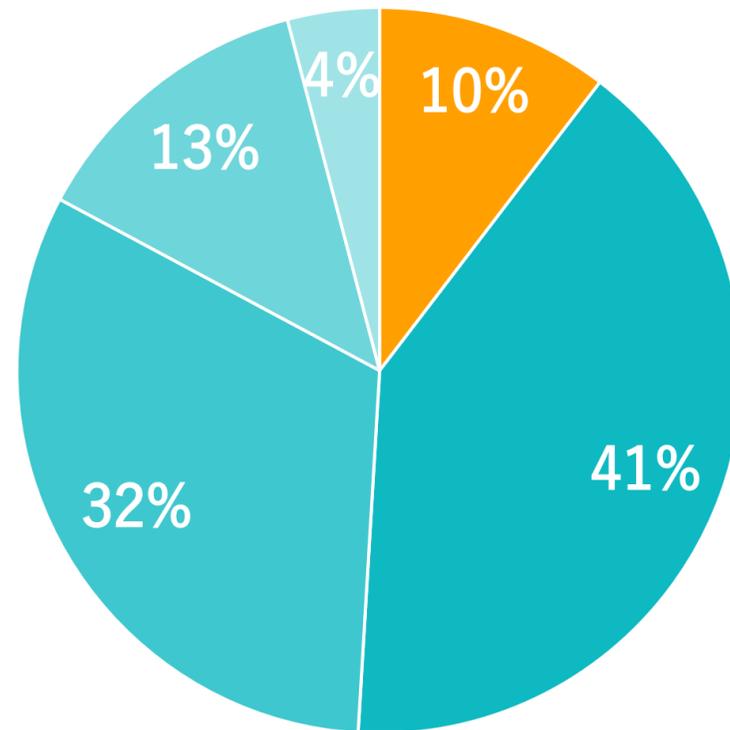
「管理職のマネジメント力強化」（48.1%）と「中堅・リーダー層の能力開発」（46.5%）などが最も多く、組織の中核を担う層の育成に力を入れていることがわかる。「採用強化（新卒・中途）」（45.0%）や「新入社員の育成及びオンボーディング」（33.3%）も多く、人材の確保や早期戦力化が課題となっている模様。

また「エンゲージメント向上」（27.9%）や「社内コミュニケーション活性化」（27.1%）といった社内の風土づくりや従業員のモチベーション向上に関する取り組みも見られ、働きやすい環境の構築や組織の一体感を強めることが重視されていることがうかがえる。

一方で、「ITシステムの活用」（22.5%）や「データの収集や有効活用」（20.9%）など、技術面での支援やデータドリブンなアプローチも一定の関心があるが、リーダー層のスキル開発や採用強化ほどの優先度には達していないことが確認できる。

各部の取り組みに対する現場の理解度（発信側の認識）

自分たちが推進している取り組みの必要性や重要性について、現場から理解を得られていると感じますか？(n=367)



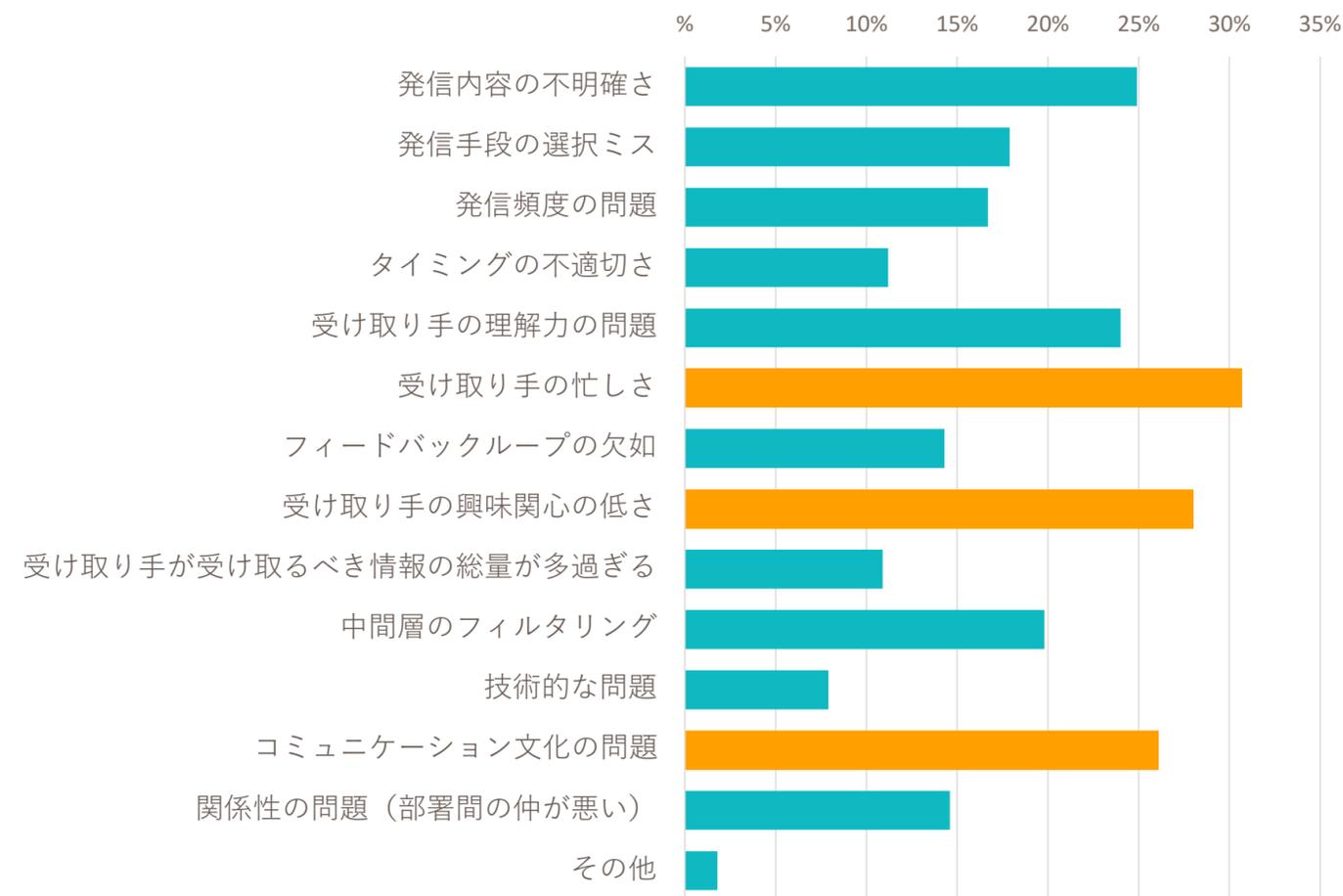
- 十分理解を得られている
- ある程度理解を得られている
- どちらともいえない
- あまり理解を得られていない
- 全く理解を得られていない

**理解度“十分”はわずか10%！
現場との認識ギャップに苦悩か？**

「十分理解を得られている」が10%と低く、「どちらともいえない」以下と答えた方は約半数にのぼる。発信側の苦悩が見て取れる結果に。

現場の理解を得られていない要因（発信側の認識）

十分に理解を得られていない原因は何だと思いますか？あてはまるものを全てお選びください。（n=329）



問題は「受け手」と「文化」？ 発信側が感じる“理解されない”要因

最も多く挙げられたのは「受け取り手の忙しさ」（30.7%）や「興味関心の低さ」（28.0%）と、発信側は現場に原因があると考えていることが明らかになった。また、「受け取り手の理解力の問題」（24.0%）も一定の割合を占め、情報を受け取る側の意識や状況が理解不足を招いていると認識していることが示唆される。また、「コミュニケーション文化の問題」（26.1%）も多数の票を集めており、文化に起因する要因で理解を得られていないという認識も多いことがわかる。

「発信内容の不明確さ」（24.9%）や「発信手段の選択ミス」（17.9%）など、発信側の課題についての認識もあるが、割合は低く、原因の大半を受け手側に見出している構図が浮き彫りとなった。

Internal Communication Survey unabridged edition

インターナルコミュニケーション実態調査完全版



調査の完全版がほしい！



インターナルコミュニケーション実態調査
完全版をご希望の方

下記サイトよりダウンロードできます。

https://www.sofia-inc.com/download_ICsurvey_2024



インターナルコミュニケーションに関する
事例や情報をご希望の方

下記サイトよりダウンロードできます。

<https://www.sofia-inc.com/download/list.html>

相談・壁打ちしてほしい！



電話でのご相談、情報提供をご希望の方

03-5574-7031までお電話ください。

(営業時間:土日・祝祭日を除く 9:30-18:30)



メールまたは電話での回答をご希望の方

<https://www.sofia-inc.com/contact/>



面談でのご相談、情報提供をご希望の方

ご予約はこちらから

ご相談・お打ち合わせ日時ご予約フォーム

まずは
無料相談！



Company Information

会社概要

-  **会社名** : 株式会社ソフィア (英文名 Sofia, Inc.)
<https://www.sofia-inc.com>
-  **代表者** : 代表取締役社長 廣田 拓也
-  **設立** : 2001年2月5日
-  **所在地** : 東京都港区麻布十番 1-2-3
プラスアストルビル 8階
-  **提供サービス** :
- インターナルブランディング戦略の構築・総合支援
 - メディア・ICT活用による
コミュニケーション施策総合支援
 - 社内SNS導入支援・活性化支援コンサルティング
 - 組織・風土改革・業務改革コンサルティング
 - 理念ビジョン構築・浸透の総合支援コンサルティング
 - 研修ワークショップの企画・実施・運営

＼ ミッション ／

人と組織を元気にします



Our Clients

お取引実績紹介 (一部)



株式会社アイセイ薬局、株式会社朝日学生新聞社、味の素株式会社、株式会社ADEKA、出光興産株式会社
国立研究開発法人宇宙航空研究開発機構(JAXA)、株式会社エイチ・アイ・エス、エコラボ合同会社
エディー・バウアー・ジャパン株式会社、NEC ソリューションイノベータ株式会社、NHK
株式会社エヌ・ティ・ティ・データ、MS株式会社、オーエスエレクトロニクス株式会社、株式会社オートバックスセブン
カシオ計算機株式会社、キヤノンマーケティングジャパン株式会社、キューピー株式会社、キリンホールディングス株式会社
サッポロホールディングス株式会社、三機工業株式会社、株式会社CACクロア、株式会社レゾナック・ホールディングス
ジョンソンコントロールズ株式会社、株式会社西武ホールディングス、セガサミーホールディングス株式会社
ソフトバンク株式会社、株式会社ダイセル、大日精化工業株式会社、田辺三菱製薬株式会社、TIS 株式会社、テルモ株式会社
東京海上ホールディングス株式会社、西松建設株式会社、株式会社ニチレイフーズ、日本たばこ産業株式会社
一般社団法人 年金総合研究所、バイエルホールディング株式会社、プルデンシャル生命保険株式会社
株式会社ポーラ・オルビスホールディングス、株式会社ミスミグループ本社、三井物産株式会社、三井不動産株式会社
三井不動産ビルマネジメント株式会社、三井不動産ファシリティーズ株式会社、株式会社ヤオコー、国立大学法人 山形大学
ライオン株式会社、YKKAP株式会社 ほか